

令和2年度 東京都新人大会(学校対抗の部) 要項

主催：東京都高等学校体育連盟

主管：東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部

標記の大会を下記要項にて開催します。希望校は参加費を指定の用紙で振込の上お申込みください。

シングルス部の要項は、会場が確定次第ご連絡いたします。

記

1. 日時・会場

11月 3日(祝)	9:00～	あきる野市秋川体育館・立川市柴崎市民体育館
8日(日)	9:00～	福生市中央体育館・世田谷区立総合運動場体育館
14日(土)	13:00～	世田谷区立総合運動場体育館
15日(日)	9:00～	あきる野市秋川体育館・福生市中央体育館
23日(祝) 決勝大会	9:00～	安田学園高校

2. 抽選会

感染症拡大防止のため抽選会は実施せず、専門部による責任抽選とする。

3. 参加数・代表数

(1) 各学校1チーム

(2) 代表数

① **第48回関東高校選抜卓球大会・第24回関東高校新人卓球大会(群馬県) 未定(検討中)**

② 東京都・神奈川県強化練習会(令和3年1月31日/港北スポーツセンター) 学校対抗8校

4. 競技規定 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。

(1) 選手は、(公財)日本卓球協会発行の令和2年度ゼッケンを着用すること。

(2) 日本卓球ルールで、特に留意すること。

ア. ラケット、正規のサービス及び促進ルールについて正しく理解しておくこと。

イ. 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マークの付いたものとする。

ウ. ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして(公財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとする。

エ. 接着剤の使用は、指定された場所のみで認める。

5. 競技方法

(1) 全種目全試合11本5ゲームスマッチとする。**チェンジエンドは行わない。**

試合前のラケット交換は、台上で見せ合うようにする。試合後の握手は行わない。

(2) **学校対抗(団体戦)は、次の方法で行う。**

ア. 出場選手は4～7名とする。

イ. **試合形式は4～5名でオーダーを組むことができる5シングルスで行う。1～4番のシングルスに出場した選手は5番にも出場できる。なお、1～4番のシングルスはすべて異なる選手とする。**

ウ. 外国籍選手は1試合につき1名が1回のみ1～4番に出場できる。

エ. 勝敗は3試合先取で決する。

オ. ベスト4決定まではトーナメント方式で行い、その後、1～4位リーグ戦と5～8位リーグ戦を行う。

カ. ベスト4決定戦以降はタイムアウト制を適用する。

(3) 表彰は3位までとする。

(4) **カウンター(得点板)は使用しない。**

(5) **選手・審判は毎試合終了後に卓球台の消毒を行う。**

6. 試合球及び使用卓球台

- (1) 試合球は(公財)日本卓球協会公認の40mm+プラスチック白球とする。
- (2) 使用卓球台は(公財)日本卓球協会公認台とする。

7. 参加資格

- (1) 令和2年度東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部加盟登録済みの学校に在籍する、令和2年度(財)日本卓球協会登録済みの選手。
- (2) 年齢は、平成14年(2002年)4月2日以降に出生した者とするが、出場は2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。ただし、事前に学校単位で東京都高等学校体育連盟事務局に申請し許可を得ること。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 上記(1)～(4)の要件を満たした上で、在学する学校長の許可を必要とする。
- (6) 選手変更は原則として認めない。ただし、怪我等やむを得ない場合は、**試合2週間前までに事務局宛にメールで連絡した上で、試合当日に所定の選手変更届に診断書(理由書等)を添えて提出して許可を得るものとする。**

8. 参加申込

(1) 申込方法

必要事項をすべて記入した所定の申込用紙に学校長許可印を受け、(2)に従って提出する。

(2) 申込締切・提出先

10月15日(木) 必着で事務局(若井)宛に郵送する。それ以降の申し込みは一切受け付けない。

郵便申込先(事務局)

〒111-0041 東京都台東区元浅草1-6-22 (都立白鷗高校内)

東京高体連卓球男子専門部事務局 若井 清孝 宛

9. 参加費

10月15日までに所定の振り込み用紙で振り込むこと。現金は受け付けない。

学校対抗 1チーム 2,000円

振込先口座 ゆうちょ銀行 00180-2-155080

※ 領収証の必要な学校には**試合会場にて**発行する(発行可能日・会場は確定公開用のトーナメントに記載)。

ただし、振込確認ができていない領収証は発行できない。(振り込み確認には4～5日ほど必要)

10. 大会参加校が遵守する事項（引率責任者が指導を徹底すること。）

- (1) 参加に当たっては、生徒・保護者から同意書（別紙）を得ること。必要事項を記入して各学校の顧問教諭（引率者）が大会当日に確認して大会終了後に学校長に提出。大会後の感染発生時に備えて各学校で1ヶ月保管する。
- (2) 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加校の責任において当該生徒の参加を見合わせる。
 - ア. 体調がよくない場合
（例：平熱を超える発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ・味覚嗅覚の異常などの症状がある場合）
 - イ. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ. 新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触者である場合
 - エ. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) マスクは参加者が持参し、使用後は全てのゴミとともにビニール袋に入れて持ち帰る。
（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する）
- (4) 消毒用アルコールは参加校が用意し、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒や使用用具の消毒を実施すること。手拭き用のタオル等は各自持参させる。
- (5) 他の参加者や役員等との距離（できるだけ2m以上）を確保する。
- (6) 大会中に大きな声で会話、応援等をしない。
- (7) 競技前後のミーティング等においても、三つの密を避ける。
- (8) 感染防止のために主催者が決めた措置を遵守し、主催者の指示に従う。
- (9) 参加者が大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。
- (10) 当面の間、無観客で開催するため当日の入場に制限があることを保護者等に周知・徹底する。
- (11) 会場への移動等は参加校が責任をもって集団感染のリスク（3密の条件）を避ける。

11. その他

- ・無観客試合のため、以下の者以外の入場は認めない。
 - 学校対抗の部 生徒：出場選手（4～7名）
 - 引率責任者：1名（顧問教諭または引率を認められた部活動指導員）
 - 監督：1名（日本卓球協会役職者登録済みの教諭または部活動指導員または外部指導者）
- ・引率責任者のいないチーム・選手の出場は認めない。引率責任者は責任を持って選手の体調管理を行う。

男子卓球専門部事務局への連絡は顧問教諭がメールで行うこと。
事務局 E-mail : koutairen_pinpon@tkdts.info